

第126回生涯教育研修セミナー

日時 2022年2月12日(土) 午後 3:00～6:00

方法 Web配信 ※参加費無料、事前登録制 (お申込多数の場合は先着順となります。)

下記の URL または QR コードにて 2月6日(日) までに Google フォームでの参加登録をお願いいたします。追って事務局より ZOOM の登録用 URL をお送りします。(ZOOM の登録用 URL の送付まで数日いただく場合がございます。)

<https://forms.gle/Mf1JXaec3GngLvmq5>



参加対象

慶應義塾大学医学部、三四会、慶應医師会、慶應義塾大学関連・紹介病院、東京都地区医師会に所属する医師

取得単位

日本医師会生涯教育制度参加証交付 1.5単位 (取得カリキュラムコード: 62、0、29)

開会の辞

挨拶

テーマ

『神経変性疾患における最近の話題』

「変性」とは生理的状态から逸脱して物質が組織や細胞に沈着した状態を示す病理学的用語である。神経難病の多くは神経系にこの「変性」が生じることにより、神経機能の喪失や神経細胞死が誘導されることにより生じている。

神経変性疾患の治療戦略としては、第一にこの「変性」を止め可能な限り生理的な状態に復元すること、それが不可能な場合には「変性」によって生じる二次的な病理病態を何らかの形で制御する方策を得ること、最終的には失われた機能を再生することなどが考えられる。いずれにせよ患者や臨床医にとっては進行停止と症状改善が至上命題であり、しかるに正攻法に囚われずともアウトカムが得られる治療法開発が求められている。

本セミナーでは代表的な神経変性疾患である、パーキンソン病と筋萎縮性側索硬化症、さらには「変性」が関与する疾患を多数内包する認知症に焦点を当て、臨床の実際から最近の話題まで、専門家の先生方に講演いただく。

モデレーター 慶應義塾大学医学部内科学教室 (神経) 教授 中原 仁

1. 『パーキンソン病を知る ～診断と最新治療～』

慶應義塾大学医学部内科学教室 (神経) 専任講師 關 守信

2. 『iPS 細胞技術を用いた神経変性疾患の病態解析・創薬・臨床試験』

慶應義塾大学医学部生理学教室 教授 岡野 栄之

3. 『認知症に関する最近の話題』

医療法人社団慈誠会 認知症センター長 兼 慈誠会記念病院 特任院長
札幌医科大学 名誉教授
慶應義塾大学医学部内科学教室 (神経) 客員教授

下濱 俊

挨拶

閉会の辞

エーザイ株式会社 代表執行役 CEO 内藤 晴夫

慶應義塾常任理事 北川 雄光

第127回開催予定: 2022年6月25日(土)開催

【共催】

慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー委員会・慶應医師会
慶應義塾大学医学部三四会・慶應医学会
エーザイ株式会社

【連絡先】

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地
慶應義塾大学医学部総務課内 生涯教育研修セミナー事務局
TEL.03-5363-3611(直通) E-mail: med-somu-3@adst.keio.ac.jp